

学生フォーミュラ 説明資料

公益社団法人 自動車技術会
学生フォーミュラ日本大会
大会事務局



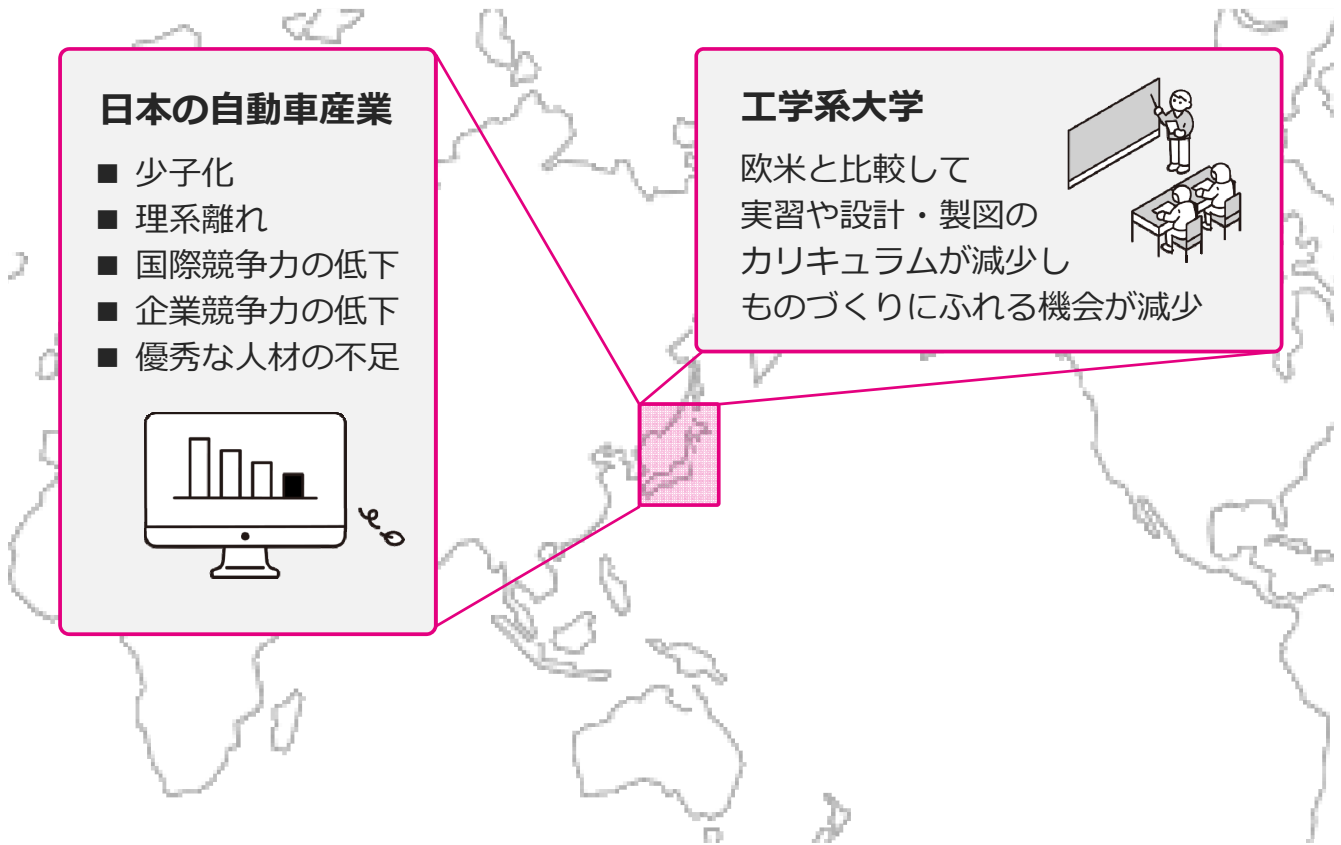
学生フォーミュラ日本大会とは



～“ものづくり”を通じた“ひとづくり”の競技会！～

学生の自作によるフォーミュラスタイルのレーシングカーを世界各国で同一ルールを用いて開催する**国際的な競技会**となっている。
企業で活躍できるような**人材の育成**を目的としており、各大学がレーシングカーを開発するベンチャー企業という想定のもと、商品企画から製造までのプロセスである、販売戦略、コスト管理、開発、車両走行性能を一貫して審査





ものづくりができる場を提供
自分たちの知識や能力を身に着け発揮できる
産学官の協力で人材育成の基盤が根付く

ものづくりコンテスト

- ソーラーカー
- ロボットコンテスト
- 鳥人間コンテスト

自動車技術分野で
活躍を目指す場が
少ない

学生たちが実際にものに接し、ものを創っていくことによって、技術の理解を深め、実践的な能力を養い、より高いレベルに意欲的に挑戦する場として**学生フォーミュラ大会を創設**した。

製作体験やチーム活動を通じ、ものづくりの本質やそのプロセスを学ぶとともにものづくりの厳しさ、面白さ、喜びを実感できる、そんな環境を通じて、**創造性に満ちた技術者の育成**を目指している。



大会趣旨

クルマに関わる喜びの体験

移動する楽しさ、開発する楽しさをより広く、深く、体験できるプログラムを用意する。



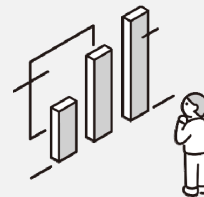
プロジェクトを通じたチームワークの会得

学生フォーミュラを通じて協調性やコミュニケーション能力を身に着け、チームで活躍できる人材を育成する。



自動車技術における知見の拡大と挑戦

自動車技術の進化・変革に対応して自らの枠を拡げ、挑戦できる場とする。





EV（電気自動車）

バッテリーからの電力が連続的に80kWを超えないこと
 モーター数の搭載制限なし
 最大公称作動電圧は600VDC
 エネルギー回生が認められる

ICV（ガソリン自動車）

710cc以下の4サイクルエンジン
 排気音量は所定条件で110dB以下



審査概要：ものづくり“プロセス”を多角的に評価

コストと製造

| 100



予算とコストは、生産活動を行うにあたって考慮しなければならない重要な要素であることを参加者に学ばせる。

プレゼンテーション

| 75



製造・販売のロールプレイを行い学生のプレゼンテーション能力を評価する。

デザイン

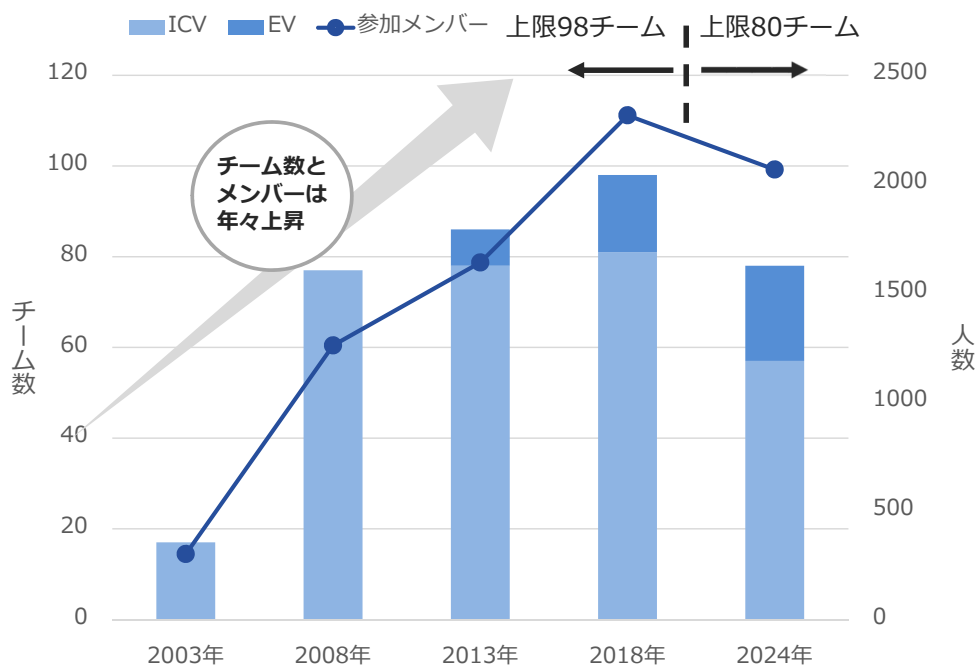
| 100



事前に提出した設計資料と車両をもとに、設計の適切さ・革新性・加工性等、市場性のある妥当なものかを評価する。

<p>アクセラレーション</p> <p> 100</p>  <p>0-75mの加速性能を競う。</p>	<p>スキッドパッド</p> <p> 75</p>  <p>8の字コース走行を走り旋回性能を競う。</p>	<p>オートクロス</p> <p> 125</p>  <p>コース1周のタイムアタックを行い総合性能を競う。</p>
<p>エンデュランス</p> <p> 275</p>  <p>コースを20km走行耐久性とタイムを競う。</p>	<p>エフィシェンシー</p> <p> 100</p>  <p>燃料・電力消費量を評価します。</p>	

参加者推移：2003年(第1回)～2024年(第22回)



2003年の大会から20年が経ち、**延べ30,000名以上の学生フォーミュラOBOG**の多くが、自動車産業を始めとした**“ものづくり”の第一線で活躍**しています！

POINT

01 学生のものでづくり競技会としては**日本最大級**！
人材育成の観点で産学官が注目！

POINT

02 速い車を造れば優勝できるとは限らない！
競うのは**“ものづくりの総合力！”**

POINT

03 頭脳だけじゃない、
身体と精神の“タフネス”を体得する学生たち

POINT

04 卒業生の多くが自動車業界を中心に日本の
ものづくりを支える優秀な**エンジニアとして大活躍**！

ソーシャルメディアの紹介

学生フォーミュラとは



静的審査とは



学生フォーミュラ公式X



大会概要

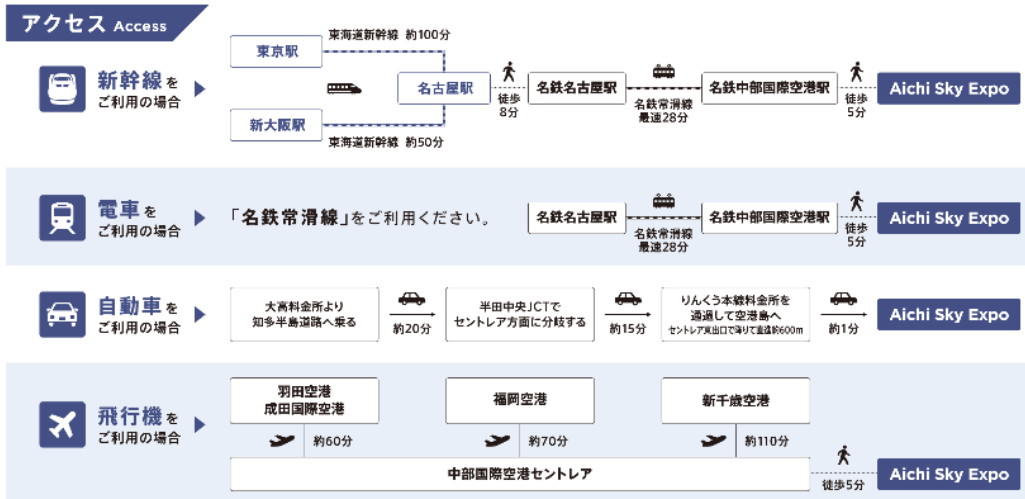
大会名： 学生フォーミュラ日本大会2025 -ものづくり・デザインコンペティション-

現地開催日程： 2025年9月8日(月)～13日(土) 6日間

現地開催場所： Aichi Sky Expo (愛知県常滑市セントレア)

479-0881

愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号



Aichi Sky Expo 外観

Aichi Sky Expo 会場レイアウト

- ① スポンサーエリア (後半3日間はホールE (屋内) を使用。)
- ② 動的審査エリアは多目的利用地を使用。
- ③ ピットエリアと車検エリアはホールF (屋内) を使用。
車検の一部は屋外に設置。

*会議エリアは必要に応じて使用。

中部国際空港 空港島 中部臨空都市